

Press Information

2006-11-02
No.06-12

曙ブレーキ工業(株) タイで鋳入れ式を実施

曙ブレーキ工業株式会社(代表取締役社長:信元久隆 本店:東京都中央区 本社:埼玉県羽生市)は、11月1日、タイ チョンブリ県に8月11日に設立した現地法人:「AKEBONO BRAKE (THAILAND) CO., LTD. (アケボノブレーキ タイランド)」の鋳入れ式及び定礎式を実施いたしました。

タイでは9が縁起のよい数字とされており、鋳入れ式は8時49分、定礎式は9時39分に開始。式典にはakebonoグループ側から、社長の信元久隆、現地法人社長の小林浩治(現 曙ブレーキ工業(株)執行役員)が出席。その他社外関係者として、アマタコーポレーションPCLチャワリット会長、ビブン副社長、IEAT(工業団地公社)ドラチャイマネージャーなど合わせて約40名が出席し、盛大に執り行われました。

式典の挨拶において、社長の信元は「念願であった、目覚しい発展を続けるタイに曙ブレーキの生産工場を建設できることを非常に嬉しく思う。将来はアジアNo.1のブレーキ部品工場としてタイの自動車産業の発展に貢献していきたい」と将来に対する期待と共に関係者へのお礼を述べました。

今回の鋳入れ式をスタートとして、タイ最大の工業団地であるチョンブリ県アマタナコン工業団地において工場建設に着手いたしました。生産開始は2007年7月を予定しており、当初はタイに進出する日系完成車メーカーをターゲットに、ディスクブレーキの生産を行います。総投資額は約20億円の予定で、2010年には売上高50億円を目指します。

AKEBONO BRAKE (THAILAND) CO., LTD. (アケボノブレーキ タイランド)は、タイ市場でのビジネス拡大に加えて、今後、東南アジア地域での統括機能強化を目指しており、将来的に市場拡大が見込まれるアジアでの事業展開につなげてまいります。

<ご参考：AKEBONO BRAKE (THAILAND) CO., LTD. (アケボノブレーキ タイランド) >

商号	AKEBONO BRAKE (THAILAND) CO., LTD. (アケボノブレーキ タイランド)
代表者	小林 浩治【現 曙ブレーキ工業(株)執行役員(常務待遇)】
所在地	チョンブリ県アマタナコン工業団地 (バンコクから南東に約70Km)
設立年月日	2006年8月11日
主な事業の内容	ディスクブレーキの製造・販売
決算期	毎年12月31日
従業員数	約90名 (生産開始時予定)
資本金	設立時10百万バーツ (約30百万円) 今後、増資をする予定です。
株主構成	曙ブレーキ工業(株) 100%
敷地面積	24000㎡
建屋面積	5700㎡ (工場：4300㎡、事務所：1400㎡)



写真 左：小林浩治 中央：信元久隆